

TOSHIBA

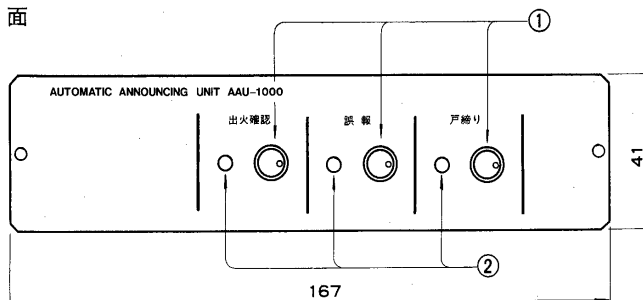
東芝自動放送ユニット取扱説明書

AAU-1000

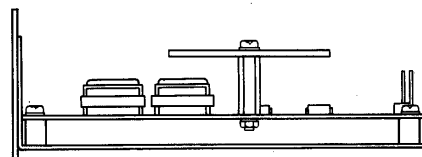
このたびは東芝自動放送ユニットをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めの自動放送ユニットを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになったあとは必ず保存してください。

各部のなまえとはたらき

前面

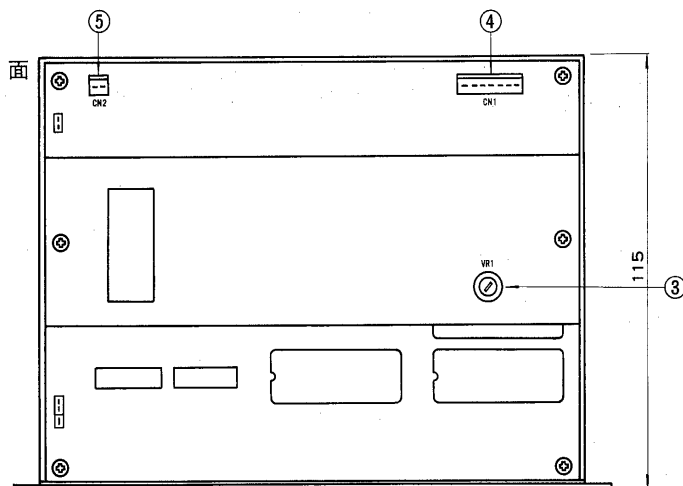


側面



単位: mm

上面



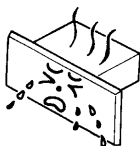
- ① 手動起動スイッチ
- ② 作動表示灯
- ③ 音量調節ボリューム (半固定)
- ④ 接続コネクタ (7P)
- ⑤ 接続コネクタ (2P)

特にご注意を

設置上のご注意

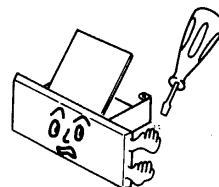
温度や湿度の高い所はさけて

- 直射日光のさしこむ窓や暖房機器の近くなどはさけて、通風のよい場所に設置してください。



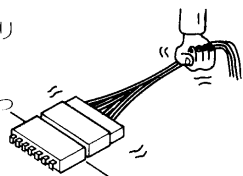
改造は絶対にしないで

- もとどおりの性能が得られなかったり、故障の原因となります。
- 改造や分解は絶対にしないでください。



コネクタの抜き差しはコネクタを持って

- コードを引っ張ると断線の原因となります。
- コネクタの抜き差しはコネクタを持って行ってください。



組み込むときは必ず電源コードを抜いて

- 機器に組みこむときは組みこむ機器の主電源スイッチを切りバッテリーを抜いてください。

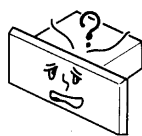
工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

使用上のご注意

— 次のような場合はそのままにしておくと危険 —

- 急に異常(音が出ないなど)が生じたときはすぐに組み込んだ機器の主電源スイッチを「切」にし、お近くの販売店か東芝サービスステーションにご相談ください。



お手入れ

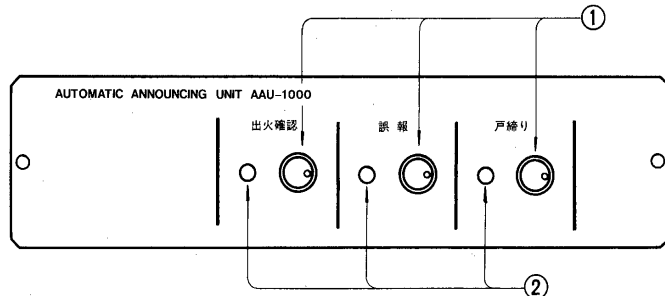
— シンナーやベンジンは使用しないで —

- 汚れがひどいときは水か中性洗剤をひたした布でふいたあと、からぶきしてください。



使いかた

■ 手動で起動する場合（手動起動の場合の操作は全機種共通です。）



- ① 放送したいコメントの起動スイッチ①を押します。
- ② 選択されたコメントの作動表示灯②が点灯し、コメントが全回線一斉に放送されます。
- ③ コメントが1回放送されると、作動表示灯②は消え、動作を終了します。

注) 「誤報」、「戸締り」のコメントより「出火確認」のコメントが優先します。「誤報」、「戸締り」のコメント放送中に「出火確認」が起動すると、「出火確認」のコメントに切り換わります。

● コメントの内容

「出火確認」：ただいま火災警報ベルが鳴りました。原因を調査しております。しばらくおまちください。

「誤報」：さきほどの警報ベルは火災ではありません。ご安心ください。

「戸締り」：火の元、電源の始末はできましたか。お帰りの際には今一度たしかめましょう。

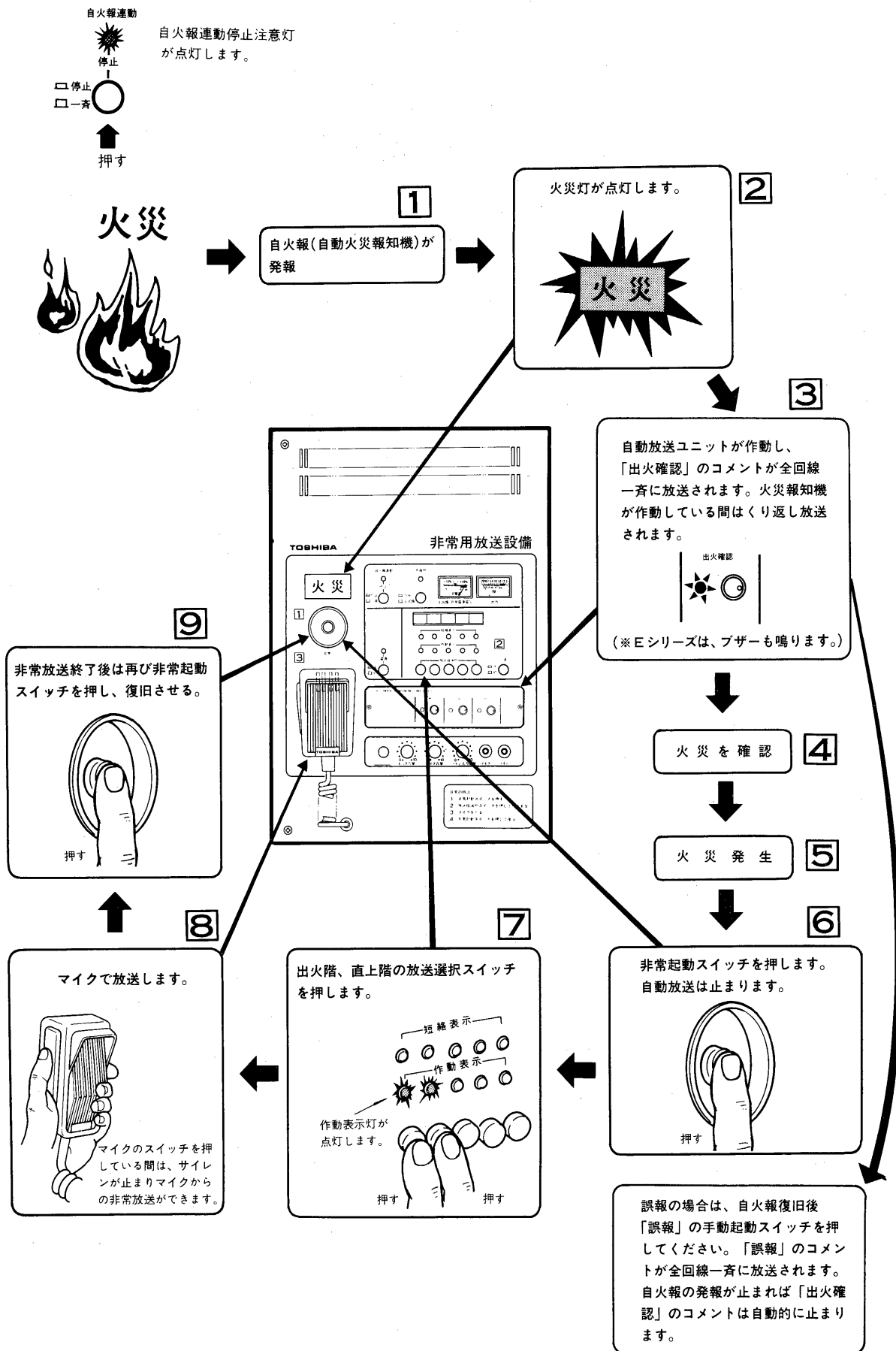
■ 自火報（自動火災警報器）の発報によって起動する場合

自火報の発報によって、自動放送ユニットを起動させ「出火確認」のコメントを自動的に放送させたい場合は、アンプ側を連動停止状態にしてお使いください。

TOSHIBA

AWF-1000Eシリーズ (AWH-605E)

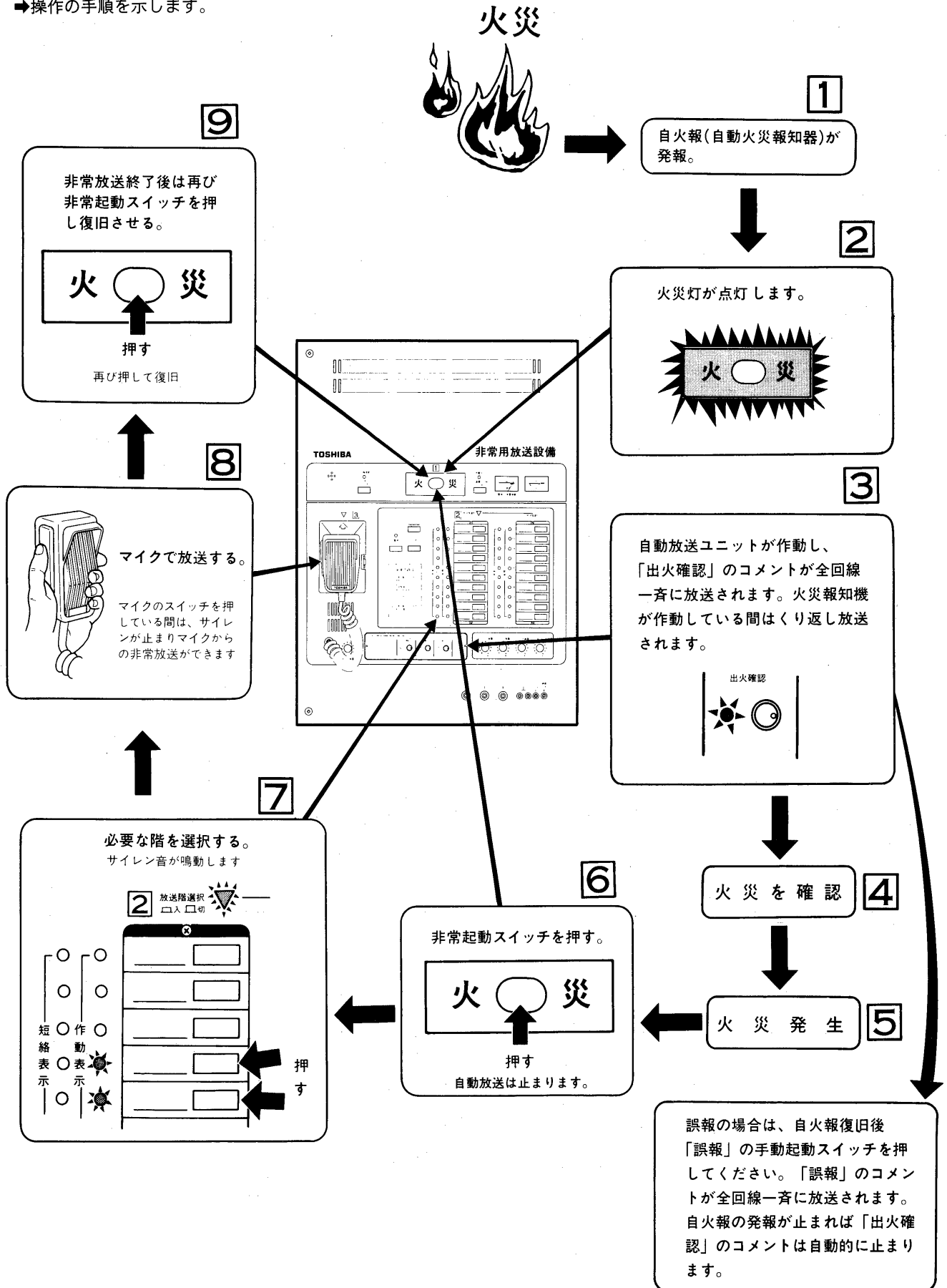
- 自火報連動停止スイッチを「連動停止」にします。



TOSHIBA

AWF-1000D シリーズ (AWH-610D, 1210D, 1215D, 2420D)

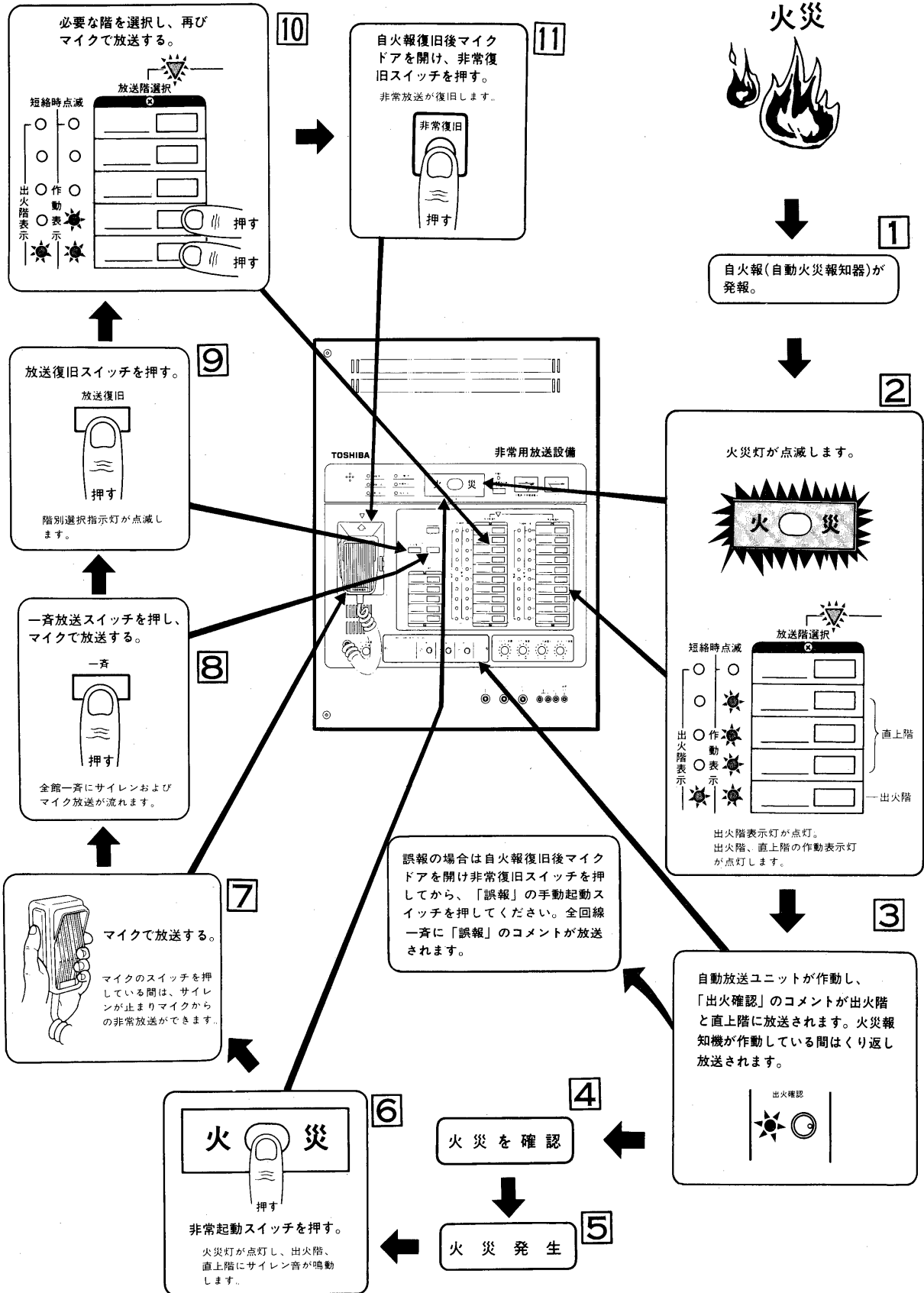
- 自火報連動停止スイッチを「連動停止」にします。
- ➡操作の手順を示します。



TOSHIBA

AWF-1000R シリーズ AWF-1000R シリーズ(AWH-610R, 1210R, 1215R, 2420R)

→ 操作の手順を示します。



お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、組み込んだ機器の電源を切って、お買いあげの販売店またはお近くの東芝消費者ご相談センター、東芝サービスステーションにご相談ください。なお、ご相談されるときは機器の形名（AAU-1000）およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

TOSHIBA

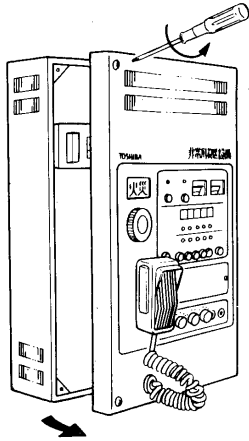
東芝自動放送ユニット工事説明書

AAU-1000

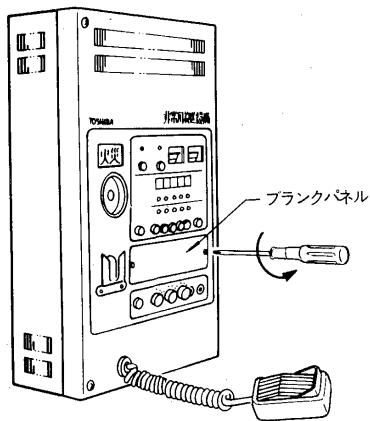
取り付けかた

AWF-1000Eシリーズ (AWH-605E)

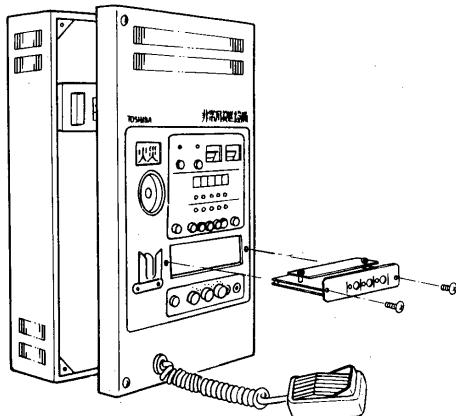
①操作パネルを固定しているねじ2本をゆるめ、操作パネルを開けます。



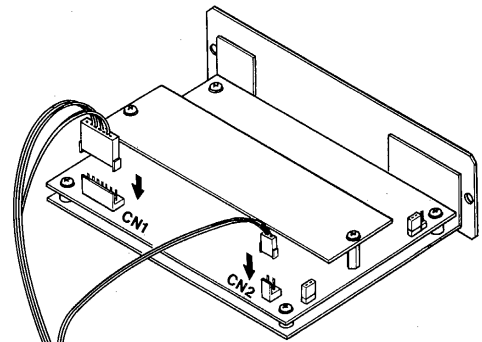
②本体のユニット収納部はブランクパネルでカバーされています。このブランクパネルを止めているねじ2本をドライバーではずしてください。



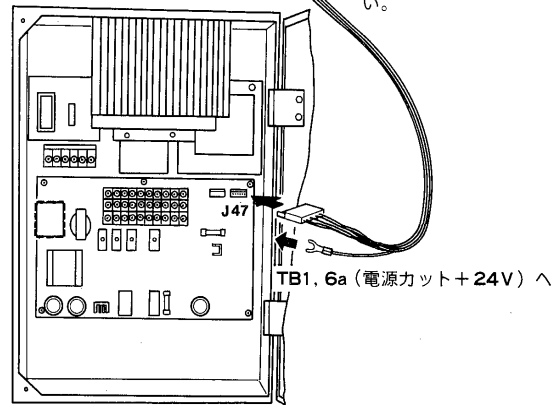
③ユニットを本体のユニット収納部に差し込み、ねじ2本で本体パネルに固定してください。



④付属のユニット接続用コードで本体とユニット (AAU-1000) 間を下図に従って接続してください。



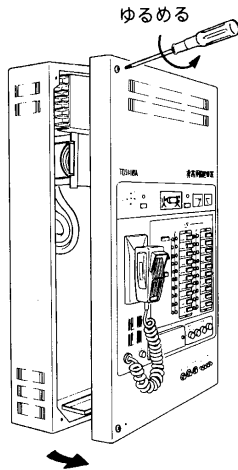
接続コードは付属のビニタイで機器内の蝶番側配線に固定し、ユニットと背面の基板の間にはさみこまないようにしてください。



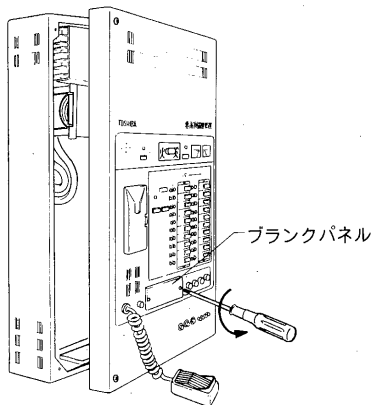
TOSHIBA

AWF-1000D シリーズ (AWH-610D, 1210D, 1215D, 2420D)

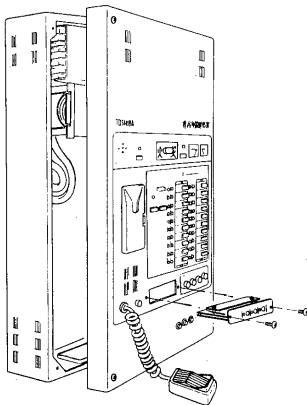
①操作パネルを固定しているねじ2本をゆるめ、操作パネルを開けます。



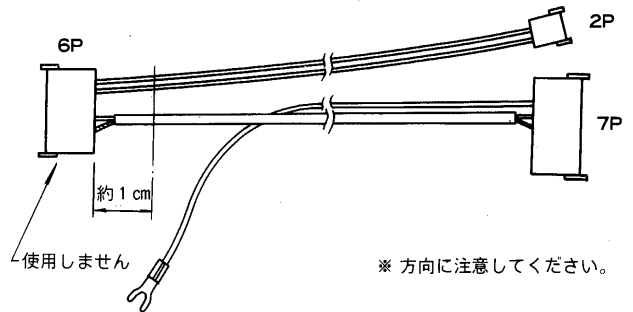
②本体のユニット収納部はブランクパネルでカバーされています。このブランクパネルを止めているねじ2本をドライバーではずしてください。



③ユニットを本体のユニット収納部に差し込み、ねじ2本で本体パネルに固定してください。



④付属のユニット接続コードを下図のように切断します。



⑤切断した接続コードのコネクタ側(7P、2P)をユニット(AAU-1000)に接続し切断した側を下表にしたがって、アンプ本体(AWF-1000D)の端子に接続してください。

接続コネクタ	線色	AWF-1000D側端子
2Pコネクタ	チャ	TB1、2 自動放送制御出力
	キ	TB1、1 自動放送制御入力
7Pコネクタ	アカ	TB1、9 電源カット、+24V
	シールド線 芯線	TB2、1 自動放送⊕
	シールド線 シールド側	TB2、2 自動放送⊖

※端子へ接続するときは付属のY端子をご使用ください。

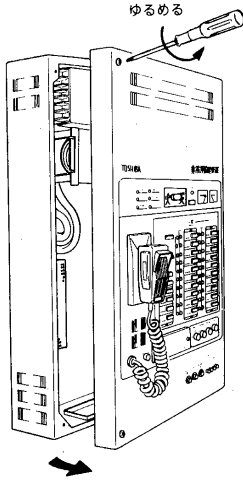
ご注意

接続コードは付属のビニタイで、パネル部と端子部との配線に固定し、ユニットと背面の基板との間にはさみこまないようにしてください。

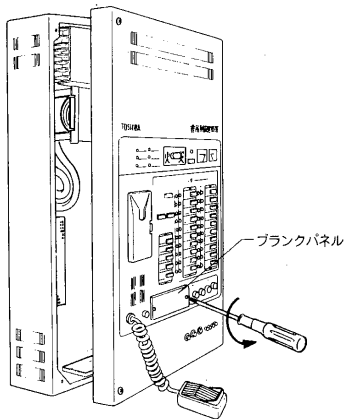
TOSHIBA

AWF-1000R シリーズ AWF-1000R シリーズ(AWH-610R, 1210R, 1215R, 2420R)

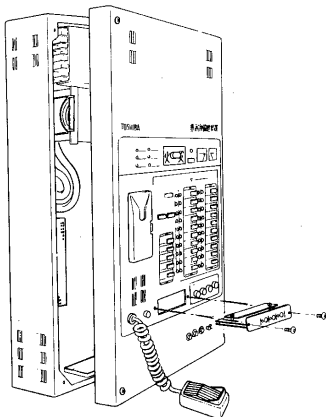
- ①操作パネルを固定しているねじ2本をゆるめ、操作パネルを開けます。



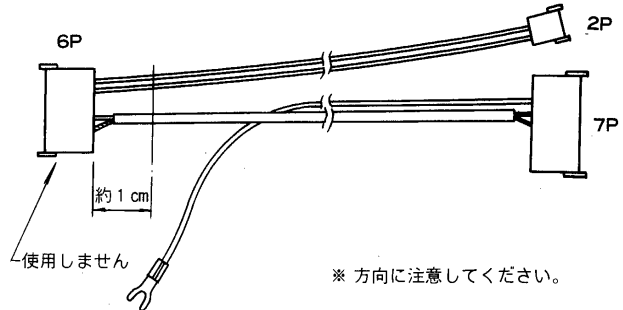
- ②本体のユニット収納部はブランクパネルでカバーされています。このブランクパネルを止めているねじ2本をドライバーではずしてください。



- ③ユニットを本体のユニット収納部に差し込み、ねじ2本で本体パネルに固定してください。



- ④付属のユニット接続コードを下図のように切断します。



- ⑤切断した接続コードのコンネクタ側(7P、2P)をユニット(AAU-1000)に接続し切断した側を下表にしたがって、アンプ本体(AWF-1000R)の端子に接続してください。

接続コネクタ	線色	AWF-1000R側端子
2Pコネクタ	チャ	TB1、8B 自動放送制御出力
	キ	TB1、8A 自動放送制御入力
7Pコネクタ	アカ	TB1、9A 電源カット+24V
	シールド線 芯線	TB5、1 自動放送⊕
	シールド線 シールド側	TB5、2 自動放送⊖

※端子へ接続するときは付属のY端子をご使用ください。

ご注意

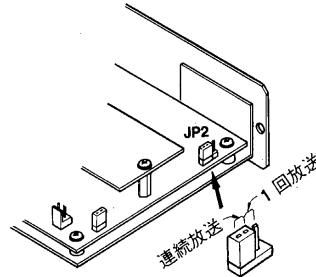
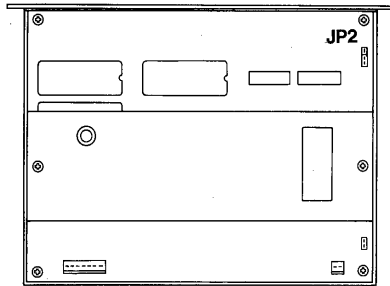
接続コードは付属のビニタイで、パネル部と端子部との配線に固定し、ユニットと背面の基板との間にはさみこまないようにしてください。

連続放送と1回放送

自動放送ユニット（AAU-1000）は、出荷時には、自火報（自動火災報知機）からの発報が続いている間はくり返し「出火確認」のコメントを放送するように設定されています（連続放送）。ジャンパーコネクタを差しかえることにより自火報からの発報が続いても、1回だけコメントを放送するように設定することができます（1回放送）。この場合、自火報からの発報があると、「出火確認」のコメントを1回放送した後通常の連動停止の状態に復帰します。（自火報からの発報が続いている場合はブザーが鳴ります。）通常の連動停止の状態における操作は、組み込むアンプの取扱説明書をご参照ください。

■ 1回放送の設定のしかた

自動放送ユニットの基板上的ジャンパーコネクタ JP2 を差しかえてください。



仕 様

形 名	AAU-1000
使 用 電 圧	DC 24 V
消 費 電 流	DC 80 mA
音 声 出 力	0 dBs 600 Ω 不平衡
変 換 方 式	4 bit/ADPCM方式
サンプリング周波数	8 kHz
カットオフ周波数	2.4 kHz
放 送 内 容	1 ch : 出火確認 2 ch : 誤 報 3 ch : 戸締り
S / N 比	50 dB以上
起 動 形 式	手動/スイッチ入力 自動/無電圧接点入力またはオープンコレクタ入力
外 部 制 御 出 力	1 系統/オープンコレクタ出力 (100 mA 以下)
重 量	0.5 kg
使用温度範囲	0℃～40℃
外 観 寸 法	167mm(幅)×41mm(高)×115mm(奥行)
外 観 色 調	オフブラックメタリック
付 属 品	取扱説明書…………… 1 サービスステーション一覧表…………… 1 接続コード、Y端子…………… 1 式
組み込み適合機器	AWF-1000 E シリーズ (AWH-605 E) AWF-1000 D シリーズ (AWH-610 D, AWH-1210 D, AWH-1215 D, AWH-2420 D) AWF-1000 R シリーズ (AWH-610 R, AWH-1210 R, AWH-1215 R, AWH-2420 R) その他本機が組み込めることが明記してある機器

TOSHIBA